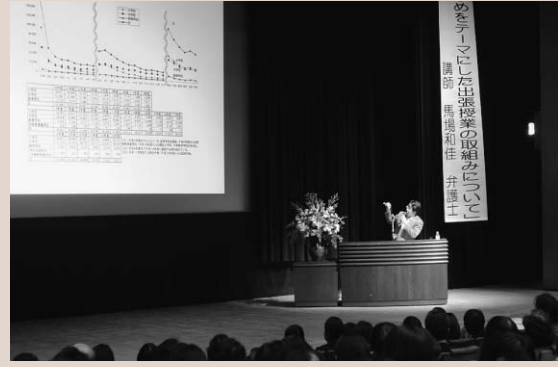




マスク66万枚を配布しました

子どもたちのために、マスク66万枚(一人当たり90枚)を配布しました。代表の園児はマスクを受け取ると、大きな声でありがとうございます、と応えていました。昨年に続き、保育所、幼稚園、小・中学校を通して配布させていただきます。

なにごととも予防が肝心です。必ずマスクを着用しましょう。



いじめ予防講演会

子どもたちの権利やいじめについて考えようと、10月21日、いじめ予防講演会が市民音楽ホールで開催されました。

講師に子どもの悩みごと相談に携わってきた弁護士の馬場和佳さんをお迎えしました。会場は中学生や保護者、学校関係者などで満員となり、いじめを許さない、なくそう、という思いが会場にあふれていました。

ばんどう まちづくり

坂東市長 吉原英一



実現しよう！ 東京へ直結する鉄道

市では、将来の坂東市の更なる発展のため、様々な取り組みを進めています。そういった事業のなかでも、企業の誘致とともに、欠かすことができないのが鉄道の誘致です。鉄道の誘致は単なる移動の手段としてだけでなく、坂東市の自然や農産物の数々、工業製品、ひいては坂東市の魅力を一層高めてくれるものと期待しています。東京スカイツリーから約40kmという近距離にもかかわらず、鉄道が走っていない市は坂東市だ

けです。そういった意味では計り知れない魅力をもった街だと考えています。首都東京へと続く鉄道を誘致しようと、昭和59年から、茨城県西南部、埼玉県東部、千葉県北西部の商工会議所や商工会の青年部、自治体など、官民が一体となって東京直結鉄道誘致運動を展開しています。こうしたなか、平成12年の運輸政策審議会答申では、東京直結鉄道が、地下鉄8号線(有楽町線)の野田市までの延伸という形で、平成27年までに整備に着手することが適当である路線として位置付けられました。これを受け、誘致運動は答申区間の建設促進と、野田市から坂東市を通り、茨城県西南部方面への延伸実現に向けた運動へと進展しています。

ました。今年9月には、県西地域の県議会議員のかたがたが、茨城県議会議員東京直結鉄道建設促進並びに誘致議員連盟(会長・飯塚秋男県議(下妻市)、副会長・神達岳志県議(常総市)、幹事長・石塚仁太郎県議(坂東市)を結成、運動を推進していただいています。鉄道の誘致には長い年月と大きな労力が必要です。市町村・県・地域、そして市民が一体となって運動を展開していくことが重要です。長年の悲願である鉄道誘致実現のため、市民の皆さんのご協力をお願い申し上げます。

11月23日には、生き生き生活フェアのなかで商工会青年部の皆さんを中心に東京直結鉄道建設・誘致促進総決起大会が開催されます。多くの市民の皆さんの参加をお待ちしています。お子さん向けのキャラクターシヨも予定されています。